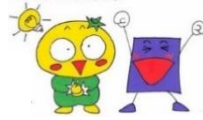




学校通信

河内校



令和3年 6月29日

第7号 文責 宮崎

主体的に考え行動する河内っ子
「笑顔・元気・やる気」

6年生の家庭科を中学校で

6月17日(木)からスタートして6年生の家庭科の授業(ナップザックを作ろう)を中学校の家庭科室で行っています。指導者は、中学校の家庭科教諭鶴田先生と林先生の二人体制です。学習のめあてを確認した後は、それぞれに作業を始めます。現在、アイロンで生地を伸ばし、ミシンで縫う作業をしているところです。子どもたちの中には、作業に不安な様子もありましたが、班の友だちで教え合ったり、先生に質問したりしながら集中して取り組んでいます。作品が完成するまで毎週木曜日に2時間、中学校で授業をする予定です。今後も、小中一貫教育校としての良さを生かした学習や行事を推進していきます。



授業風景

学力向上の取り組み

本校では、毎週木曜日の朝自習の「学力充実タイム」と、放課後の「学びタイム」など、学力向上を図る時間設定をしています。1回は短時間ですが、積み重なると年間では相当の時間になるはず。勉強は特に、短時間の積み重ねが最も効果があると聞いています。家庭学習も同じで、少しずつを毎日継続することが、最も効果的な学習方法だと思います。子どもたちが「やる気」を出して取り組むように保護者の皆様の声掛けや、励ましをお願いします。

2年生校外学習(わくわくどきどき町探検)の実施

6月21日(月)と25日(金)に、中川内方面と船津方面に2年生が町探検に出かけました。歩きながら周囲を散策して、河内町(学校周辺)の素敵な場所を見つけることが目標です。子どもたちは、保育園やガソリンスタンド、ミカン畑や川などを見学して、新しい発見をしました。見慣れた景色ですが、意識して視ると普段気づかない景色が見えるものですね。



たたら水の見学

本校の研究について

6月28日(月)に教職員の研修として、研究授業を行いました。内容は、4年生算数「垂直・平行と四角形」について竹中智先生の授業を全員で参観して、授業の進め方や問い方等について意見を出し合いました。熊本市では、「教師が教える授業」から「子どもが学びとる授業」への改善を推進しています。そのために授業は、「めあて」「振り返り」「対話」を大切にしています。特に本校では、タブレット等のICTの効果的な活用についても研究しています。今後、子どもたちの学習意欲の向上を目指して、全クラス授業研究会を実施する予定です。



授業風景

校長の独り言(夢に向かって)

6年生が毎週交代で一人ずつ校長室掃除をしてくれます。すでに10人の子どもたちが来てくれましたが、その際「好きな教科と苦手な教科」「将来の夢」などについて聞いています。今のところ、体育と算数が人気のようです。明確な将来の夢を語る子どももおり、すごいなと感心しています。ちなみに私が教員になりたいと思ったのは、高校2年生ぐらいでした。先生からの言葉でやる気スイッチが入り勉強を始めたことを覚えています。夢の実現に向けて努力する河内っ子を応援します。